

【高橋館長からのメッセージ】

皆様、こんにちは。時に北風が強く寒い日も多い季節となりました。ただし、ここは熱帯植物館。大温室の中は、外の空気とは違い、湿度は高くとても暖かです。2月は恒例の「熱帯豆まきまつり」、「バレンタインイベント」、そして「冬の夜間開館」とイベントも盛りだくさん。夜間開館には、新木場駅からシャトルバスも運行予定です。是非、夢の島熱帯植物館で原色の花々に囲まれながら、心も体も暖くなる真冬のひと時をお過ごしください。

さて、公園では引き続きオリンピックに向けた工事が各所で行われて、ご不便をおかけしています。陸上競技場は3月中旬より使用が出来なくなります。また、植物館でもイベントホールが改修工事のため、一時閉鎖しています。各イベントやコンサートなどは、映像ホールや企画展示室などへ場所を移動して行います。詳細はイベントチラシやインフォメーションにお問い合わせください。

館長 高橋 将



季節イベントの紹介 (イベント・展示担当：関)

多くが結実することでみなさまにはご好評をいただいている夢の島熱帯植物館のカカオにスポットをあて2月は「夢の島カカオ&チョコレート展」を開催します。熱帯地域を原産とするカカオは世界で流通する商品作物。生産地の様子やチョコレートができる工程をご紹介します。

【2月の企画展】

- 「夢の島カカオ&チョコレート展」(2/5~2/24)
 - 《関連イベント》「バレンタインプリザーブド教室」予約制(2/9)
 - 「カカオから作るチョコレートの実演」(2/10、11) 「ちょこっとチョコプレゼント」(2/9~11)
 - 《季節イベント》「新春・熱帯豆まきまつり」(2/2、3) 「ウィークエンドコンサート」(2/2、16)
 - 「ハーブの学校」予約制(2/3) 「森の学校」予約制(2/9) 「冬の夜間開館」(2/23)
 - 「フラワーアレンジメント教室~ひなまつり~」予約制(2/24)
- ★詳しくはイベントチラシで。または夢の島熱帯植物館にお問い合わせください。

食虫植物温室内で見られる植物の紹介 (植物館植栽担当)

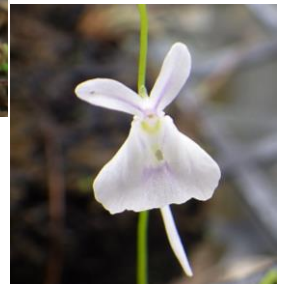
食虫植物のミミカキグサの一種であるウトリキュリア・サンダーソニーは、別名で「ウサギゴケ」と呼ばれ、ウサギの名を持つ植物の中でも比較的有名かと思えます。

原産地は南アフリカで、ウサギの顔を想わせるような可愛い花から名前がつけられたようです。花の大きさは3~5mmと小さいのですが、写真を見ればはっきりとそれらしい姿がわかるかと思えます。条件がよければ年中開花しますが、ここでは早春に開花することが多いようです。

ウトリキュリア・サンダーソニーは、茎が湿った地中を這い、イチョウのような形の葉を地上に出しています。地下茎に補虫囊という袋をつけ、スポイトのような仕組みで水とともに虫を吸い込みます。吸い込むタイミングは、吸い込み口の傍にある剛毛に触ることで反応し、小さな虫やプランクトン等と水を吸い込みます。そのスピードは、わずか一瞬のうちです。可愛い顔をして地下では虎視眈々と獲物が剛毛に触れるのを待っているのです。



◀ ウトリキュリア・サンダーソニー (タヌキモ科)



花のアップ ▶

今月の花と果実



▲三尺バナナ



▲ヤクチ



▲カカオ

♪この時期のお花たち♪

屋外は冬の寒さの真っ只中。温室では色々な花や実が楽しめます。2月といえば大人気の「カカオ」。一年中開花、結実しています。控えめに咲く「ウナヅキヒメフヨウ」。寿司ネタのエビに良く似た「コエビソウ」。枝にいく筋も赤い花がぶら下がる「ベニヒモノキ」。毎年間い 2/1~
合わせの多い「ヒスイ 2/28
カズラ」にも蕾が
つき始め コーヒー・紅茶
一杯無料
ました。 【サービス券】団体不可

予告：次回は2/25の発行予定です。